

米国の関税措置に関する日米協議の開催

令和7年6月14日

内閣官房

1. 米国・ワシントンD. C. を訪問中の赤澤亮正経済再生担当大臣は、現地時間6月13日午後1時15分（日本時間14日午前2時15分）から約70分間、ハワード・ラトニック米国商務長官（The Honorable Howard Lutnick, Secretary of Commerce of the United States of America）との間で、現地時間同13日午後2時40分（日本時間14日午前3時40分）から約45分間、スコット・ベッセント米国財務長官（The Honorable Scott Bessent, Secretary of the Treasury of the United States of America）との間で、それぞれ協議を行いました。
2. 今回の協議においては、G7サミットに際する日米首脳間の接点も見据え、日米双方にとって利益となる合意の実現に向け、非常に突っ込んだやり取りを行い、合意の可能性を探りました。具体的には、両国間の貿易の拡大、非関税措置、経済安全保障面での協力等について、前回の協議を踏まえ、更に議論を深めました。
3. 引き続き、日米間で精力的に調整を続けていきます。